

教科 | 技術・家庭(技術分野) | 学年 | 第1学年

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
技術分野のガイダンス	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りの製品に込められた技術の工夫やアイデアを調べ、発表する。</li> <li>技術の発達による生活や産業の変化を調べる。</li> <li>身の回りの製品などを「技術の見方・考え方」の視点で観察する。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>3学年間の技術分野の学習に見通しを持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。</li> </ul>
材料と加工の技術の原理・法則と仕組み 身の回りの材料と加工の技術 木材、金属、プラスチックの特性 材料に適した加工方法 丈夫な製品を作るために 材料と加工の技術の工夫を読み取る	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>工具や機器を加工の特性や方法に応じて分類する。</li> <li>材料と目的に応じた工具や機器を選択する。</li> <li>工具や機器を安全に使用する方法及び技術室の安全のための決まりを調べる。</li> <li>簡単な加工体験を行う。</li> <li>材料と加工の技術に込められた問題解決の工夫について考える。</li> <li>身近な製品の問題解決の工夫などから、「技術の見方・考え方」について気付いたことをまとめる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的とする加工に応じた工具や機器について理解している。</li> <li>工具や機器を適切に選択し、安全に配慮しながら、簡単な製作品を製作できる技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料と加工の技術に込められた工夫を読み取り、「技術の見方・考え方」に気付くことができる。</li> </ul>	
材料と加工の技術による問題解決 問題を発見し、課題を設定しよう 製作品を構想し、設計しよう 製作の計画を立てよう 作業手順を考えて製作しよう 問題解決の評価、改善・修	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な生活や学校などで、材料と加工の技術によって解決できる問題を見つける。</li> <li>発見した問題を解決するための課題を設定する。</li> <li>課題を解決するために、使用目的や使用条件に合わせて、製作品の構想を具体化する。</li> <li>機能の検討</li> <li>材料の検討</li> <li>構造の検討</li> <li>加工方法の検討</li> <li>製作品の構想を製作に必要な図に表す。</li> <li>切り代や削り代を見込んで、仕上がり寸法線と切断線をけがく。</li> <li>材料を切断線に従って切断する。</li> <li>寸法線に従って加工する。</li> <li>加工後、検査・修正し、仮組み立てをする。</li> <li>組み立てをする。組み立て後、検査・修正する。</li> <li>素材や用途に合った表面処理をする。</li> <li>材料と加工の技術による問題解決を振り返り、解決結果及び解決過程を評価し、改善・修正</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>製作に必要な図の描き方を理解している。</li> <li>製作に必要な図に表すことができる技能を身に付けている。</li> <li>安全・適切な製作や検査・修正をすることができる技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。</li> <li>材料の選択や成形の方法などを構想し、設計を具体化する力を身に付けている。</li> <li>構想に基づいて、製作の計画を立てることができる力を身に付けている。</li> <li>製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。</li> <li>他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。</li> <li>自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。</li> </ul>
社会の発展と材料と加工の技術 材料と加工の技術の最適化 これからの材料と加工の技術	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の問題解決における最適化の場面を振り返り、社会の問題解決における最適化と比較する。</li> <li>社会からの要求</li> <li>安全性</li> <li>環境への負荷</li> <li>経済性</li> <li>持続可能な社会の構築のために、これからの材料と加工の技術について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料と加工の技術の概念について理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料と加工の技術の最適化について考えている。</li> <li>よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を工夫し創造しようとしている。</li> </ul>
情報の技術の原理・法則と仕組み 情報の技術とは何だろう 情報のデジタル化	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活や社会、産業のさまざまな場面でコンピュータなどの情報の技術が利用されていることを知る。</li> <li>コンピュータを構成するハードウェアとソフトウェアについてまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報の表現や記録ができる仕組みを理解している。</li> <li>情報のデジタル化の仕組み、デジタル化の方法とデータ量の関係について理解している。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に情報の技術について考えようとしている。</li> </ul>